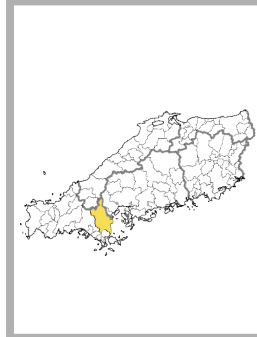


岩国市(山口県):錦川鉄道の遊覧車「とことこトレイン」

市主導で実現した錦川鉄道の活性化策

人口	149,702 人	モード	その他 (遊覧車)
面積	872.32 km ²	法令	—
人口 密度	171.61 人/km ²	運営 主体	岩国市・ 錦川鉄道



■ 取組の背景

地域と交通の状況

- 山口県岩国市の川西駅を起点に錦川鉄道清流線が運行している区間は、名勝「錦帯橋」のある錦川に沿って、終点錦町駅まで急峻な山肌をぬうように線路が敷かれ、自然に恵まれた地域である。
- 現在は沿線すべて岩国市であるが、平成 18 年 3 月の合併以前は、岩国市、本郷村、錦町、美川町、美和町の 5 市町村であった。旧岩国市域を除き、他の町村はのどかな中山間地域である。
- 旧岩国市以外の地域には、市営バスが運行している以外に錦川鉄道に並行する公共交通の運行はない。
- 「とことこトレイン」導入の背景は、旧錦町が地域の憩いの場と町活性化の目的で、旧国鉄岩日線の未成線として遊休地化していた跡地及び広瀬トンネルを公園化し、園内に遊覧車を走らせる計画を策定したことによる。
- 平成 13 年 7 月から 9 月末まで開催された「山口きらら博覧会」会場内で使用されていたタイヤ付遊覧車を閉会后に 2 編成購入し、平成 14 年 7 月から運行開始した。

【生活移動手段の確保】

活用メニュー(制度・協議会等)

- 錦川鉄道は、昭和 62 年の開業以来、設備整備等に国、県、市からの補助金を得て営業を続けている。中でも、国の鉄道軌道近代化設備整備費補助金は、平成 5 年度から継続して受けており、車両の更新等、鉄道事業の維持・運営の支えとなっている。また、沿線地域には、民間の支援組織「錦川清流線を育てる会」があり、錦川鉄道への様々な支援活動を行っている。

【近代化補助】

■ 実現したサービス

サービス内容

- 錦川鉄道は、昭和 62 年の国鉄分割民営化に伴い、JR 西日本へ引き継がれた特定地方交通線の岩日線を引き継ぐために岩国市(45.8%)が中心になって山口県(16.7%)などが出資して設立した第三セクター方式の鉄道会社である。
- 錦川鉄道の主要事業は、川西駅～錦町駅間 32.7km、12 駅(川西駅～岩国駅間 5.6km は、JR 西日本に乗入)を運行する錦川清流線の運営である。
- その他事業として、錦町駅～そうづ峡温泉駅間約 6km のタイヤ付遊覧車「とことこトレイン」の運行、岩国市(旧錦町)からの委託による市営錦バス(旧錦町営バス)の運行、レンタサイクル事業、JR 岩国駅東口の受託管理業務を行っている。
- 「とことこトレイン」は、鉄道事業を支える重要な事業となっている。概要は次の通り。
 - ① 運行時間は、片道約 40 分。運賃は、片道大人 600 円、子供 300 円。運行期間は、4 月～11 月までの土日祝日と春休み、夏休み期間中。
 - ② 運行本数は、錦町駅～そうづ峡温泉駅、そうづ峡温泉駅～錦町駅まで 1 日各 3 便。
 - ③ 「きらら夢トンネル」は、平成 15 年 3 月に 6 色(赤、青、黄、緑、白、桃)に光る蛍光石を使った壁画を完成し、約 600m に亘って描かれており、その内 200m は、床、横壁、天井と 360 度の壁画をブラクライトで照らして光輝く美しいトンネルとなっている。
 - ④ 最近では、その幻想的美しさと珍しさもあり国内だけでなく、香港、台湾、韓国、中国等アジアからの観光客も急増している。

【観光客への対応】

■ 効果と負担

効果

【新たな市場の開拓】

- 開業から一度も営業黒字を計上したことはないが、地元住民および自治体のマイレール意識が高いこと、鉄道運行業務以外の収入が占める割合も高いこと、平成10年に錦川清流線と並行して運行していた中国ジェイアールバスが撤退したことから収支が改善し、平成19年度は、全体で1,600万円の赤字であった。その内鉄道の赤字は3,400万円であり、「とこととトレイン」や市営バス、売店、岩国駅東口業務などの関連事業の黒字1,800万円が鉄道の赤字を減少させた。特に「とこととトレイン」事業が好調で、鉄道を支える重要な事業となっている。

負担

【市町村負担】【都道府県負担】【国負担】

- 錦川鉄道への国及び公共団体による鉄道軌道近代化設備整備事業への支援は、下表のとおり。
- ただし「とこととトレイン」は、遊覧車であるため国の補助は受けていない。

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総事業費	30,168	30,150	30,794	30,122	32,806	29,478	132,150	239,448
国 (1/3)	10,056	10,050	10,072	10,041	10,050	10,346	44,050	79,816
県 (1/6)	5,028	5,025	5,036	5,020	5,025	5,173	22,025	39,908
市 (1/6)	5,028	5,025	5,036	5,020	5,025	5,173	59,955	115,142
錦川鉄道(1/3)	10,056	10,050	10,650	10,041	12,706	8,786	6,120	4,582

沿線の自治体分は17年度までは旧自治体（岩国市、錦町、美川町、美和町、本郷村）で組織する錦川鉄道対策連絡協議会から支出。18年度から鉄道再生計画が始まり、車両更新にかかる鉄道負担額は岩国市が1/2負担している。

■ プロセスと調整

計画策定と戦略

【プロセス:体制構築】

- 錦川鉄道は、開業時から苦しい経営を続けているが、全国の第3セクター鉄道37社の中で経常収支は18位であり、それほど悪くはない。しかし、経営基盤は脆弱であり、早急に経営基盤を強化する必要があり、平成17年鉄道再生計画を国、県、沿線市町村による「錦川鉄道再生支援協議会」で策定した。
- その中で、地域住民の生活路線を守るためには、生活路線の減収分を観光旅客で補うことが最善の策と考え、経営方針を観光に力点を置いたものにした。最近、NHKや民放の旅番組で取り上げられ放映されることが多くなり、観光客が増加した。
- TVや新聞、雑誌等のマスコミの宣伝効果が大きいことを実感しており、マスコミを大事にし、協力体制で全国に話題提供し続けるよう努力している。

バス事業者との調整

【調整:対交通事業者】

- 平成10年に錦川清流線と平行して運行していた中国JRバスが撤退して以降、競合バス路線はない。むしろ、旧錦町からの委託で市営バス(旧錦町営バス)を運行しており、地域の生活の移動手段を守っている。

■ 創意工夫・知見・教訓

住民・交通事業者との良好な関係

【知見:住民参加・主体性発揮】

- 錦川鉄道は、昭和62年のJR岩日線の廃止代替として発足した直後から沿線住民・自治体が組織する「錦町錦川清流線を育てる会」が設立され、地元住民、自治体のマイレール意識は高く、以来今日まで様々な企画、イベント等を通じて錦川鉄道を支援してきている。
- 「きらら夢トンネル」内の光る壁画の制作にも地元幼稚園、小中学校、大学の美術部の学生まで協力している。

観光化への協力

【創意工夫:運営の工夫】

- 錦川鉄道では、錦川清流線や「とこととトレイン」、「きらら夢トンネル」がNHKや民放の旅番組等で紹介され観光客が増加した。有料コマーシャルでは数百万円の費用が必要。TV取材等の報道各社には全面的に協力体制で全国に話題提供するよう努力している。

■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：岩国市総合政策部地域政策課 電話 0827-29-5012

錦川鉄道 電話 0827-72-2002

参考 URL：錦川鉄道 清流線 HP <http://ww52.tiki.ne.jp/~nishikis>

資料編



錦川清流線

Illustration Map

観光案内図

山と川がおりなす
美しい風景を眺めながら
動物キャラクター列車で、
ちょっとした旅にでも
出かけてみませんか。



とことこトレイン



写真、「きらら夢トンネル」

図. 錦川清流線と「とことこトレイン」の路線案内図

出典：錦川鉄道資料

■ 資料編

表. 「とことこトレイン」の月別年度別利用者数推移

①利用者数

(単位:人)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	増減		記 事
							対前年	率	
4月		3,683	2,798	2,869	2,565	2,262	-303	88.2	・壁画照明H15.3完成 ・壁画延長H16.3完成
5月		3,684	3,561	3,451	3,261	3,059	-202	93.8	
6月		2,931	1,688	2,012	1,560	1,554	-6	99.6	
7月	628	2,488	2,970	3,785	3,062	2,446	-616	79.9	
8月	2,774	8,890	8,299	9,549	7,404	7,211	-193	97.4	
9月	629	3,521	2,248	2,188	1,541	2,318	777	150.4	
10月	884	2,676	4,027	2,680	3,727	2,840	-887	76.2	
11月	816	4,280	5,939	3,384	3,390	3,772	382	111.3	
3月	1,173	1,420	1,369	974	908	625	-283	68.8	
計	6,904	33,573	32,899	30,892	27,418	26,087	-1,331	95.1	

②錦川清流線からの乗換

(単位:人)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	増減		記 事
							対前年	率	
4月		225	1,003	1,397	1,521	1,252	-269	82.3	
5月		428	462	1,135	1,303	1,206	-97	92.6	
6月		625	468	777	814	800	-14	98.3	
7月	402	574	644	1,629	1,748	1,231	-517	70.4	
8月	1,775	696	1,352	2,877	2,125	2,211	86	104.0	
9月	403	386	528	861	678	986	308	145.4	
10月	565	1,348	1,475	1,702	2,062	1,655	-407	80.3	
11月	522	2,144	2,764	1,975	2,446	2,188	-258	89.5	
3月	375	544	429	553	505	238	-267	47.1	
計	4,042	6,970	9,125	12,906	13,202	11,767	-1,435	89.1	

出典：錦川鉄道資料